

(5) 計画を実践していく上で効果を高めるために、全ての教育活動との関連を図り、保護者との連携を密にする。

(6)

絶えず、方法が適切か、全体としての進路指導が効果的にすすめられているかどうか、また生徒の進路発達を促進できたかどうかを評価する。

2

研究組織（図1）

四、年度別研究実践の概要

研究実践の内容については、中間報告として「所報ふくしま」（県教育センター発行一九八四年二月六十五号）に、詳しくは「研究成果報告書」に掲載したが、三か年間の研究実践のあらましを年度別にまとめると、次の通りである。

1 五十七年度の研究内容

- (1) 進路指導に対する認識・理解の適正化および校内研究体制の確立
- (2) 進路指導部員のための自己評価
- (3) H.R. 担任のための自己評価
- (4) 生徒の実態に即応する進路指導の効果的実践
- (5) 高校生の描く未来像についてのアンケート調査（在校生対象）
- (6) 跡調査（卒業生対象）
- (7) 計画的な進路学習の実践

(3)

(2)

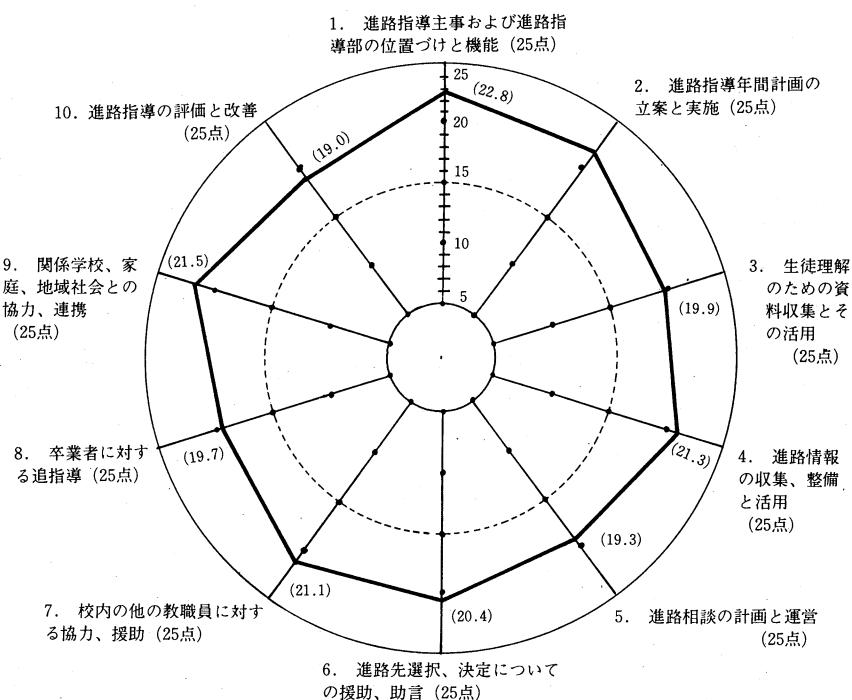
(2)

(2)

(2)

計画的な進路学習の実践

図2 進路指導部員のための自己評価ダイヤグラフ



(注) ①最低点は5点、外円が最高値、中央の点線は中央値

②大項目の評点平均を線上の該当箇所にマークし、10項目のマークを実線で結ぶ

③中央値の点線ラインを目標に、活動のあり方を検討するとよい

2

五十八年度の研究内容

- (1) 進路指導の意義や必要性などについて、教師間の更に徹底した共通理解を図るために校内研修の計画・実施
- (2) 教育課程での位置づけ
- (3) 生徒指導と進路指導との関

した。

今回の自己評価およびアンケート調査などの集計・分析の結果、総体的には、一応適切な進路指導が行われているといえるが、いろいろ改善すべき点も指摘された。（図2・図3）一方、「進路ノート」を活用しての進路学習にも、各学年が同一指導案を作成し、それに基づいて同時展開を試みたり、また「進路発達自己診断シート」によって生徒の進路意識の発達度を把握するなど、工夫・改善の手が施され意欲的にすすめられた。

② 「進路発達自己診断シート」の活用

① 「進路ノート」の効果的な活用

連

格

② 教育課程での位置づけ

③ 生徒指導と進路指導との関

連

格

① 進路指導の意義と基本的性

連

格

② 教育課程での位置づけ

連

格

③ 生徒指導と進路指導との関

連

格

④ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑤ 教育課程での位置づけ

連

格

⑥ 生徒指導と進路指導との関

連

格

⑦ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑧ 教育課程での位置づけ

連

格

⑨ 生徒指導と進路指導との関

連

格

⑩ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑪ 教育課程での位置づけ

連

格

⑫ 生徒指導と進路指導との関

連

格

⑬ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑭ 教育課程での位置づけ

連

格

⑮ 生徒指導と進路指導との関

連

格

⑯ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑰ 教育課程での位置づけ

連

格

⑱ 生徒指導と進路指導との関

連

格

⑲ 進路指導の意義と基本的性

連

格

⑳ 教育課程での位置づけ

連

格

㉑ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉒ 進路指導の意義と基本的性

連

格

㉓ 教育課程での位置づけ

連

格

㉔ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉕ 進路指導の意義と基本的性

連

格

㉖ 教育課程での位置づけ

連

格

㉗ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉘ 進路指導の意義と基本的性

連

格

㉙ 教育課程での位置づけ

連

格

㉚ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉛ 進路指導の意義と基本的性

連

格

㉜ 教育課程での位置づけ

連

格

㉝ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉞ 進路指導の意義と基本的性

連

格

㉟ 教育課程での位置づけ

連

格

㉟ 生徒指導と進路指導との関

連

格

㉟ 進路指導の意義と基本的性

連

㉟ 生徒指導と進路指導との関

㉟ 進路指導の意義と基本的性

㉟ 生徒指導と進路指導との関

㉟ 進路指導の意義と基本的性